

※一部非公開

令和四年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小論文

人文社会学部 琉球アジア文化学科

注意事項

- 一、受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
- 二、解答は、必ず解答用紙に記入すること。問一は表面、問二は裏面に書くこと。
- 三、解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
- 四、解答時間は、一二〇分である。
- 五、縦書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

非公開

問

題

次の文章を読んで、あとの問題に答えなさい。

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

※非公開

(伊藤亜紗, 「うつわ」的利他—ケアの現場から』伊藤亜紗編『利他』とは何か』, 集英社, 二〇一二, 一九九三〇ページ, 抜粋・一部改変)

問一 傍線部について、筆者の論旨に沿って五〇〇字程度で説明しなさい。

問二 効果的利他主義について、あなたの考えを六〇〇字程度で論じなさい。

令和四年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小論文

人文社会学部 琉球アジア文化学科

出題の意図

琉球アジア文化学科は、琉球・沖縄および日本、アジアの諸地域の言語・文学・歴史・民俗への理解を深めることを目指している。したがって、本学科の入学希望者には、これら諸地域の文化への深い関心はもとより、そうした文化を生み出す社会の仕組みへの持続的な探究心が要求される。問題文は、他者との関わり方が問われる現代社会において、「利他」とは何かを、具体的な事例から多角的に論じたものである。本出題の意図は、論旨を正確にとらえる読解力と、問題文における利他と共に、理性の関係性をふまえつつ、自身の言葉で説明できるかを問うことにある。加えて、本文で示された「効果的利他主義」の議論をふまえて、現代的な課題でもある「利他」に対する自分自身の考えを論述させ、受験生の発展的な思考力や論理構成力、言語表現力をみることにある。